令和7年度 学校経営方針・重点項目等

<学校経営の基本理念>
 「すべての児童が、自分と周りの人の命を大切にしその命を育てることができる学校」をめざして
 1. 多様性を尊重する寛容性を育み、知徳体の調和のとれた児童の育成に取り組みます。
 2. 児童一人一人が、学ぶ力をつける意義に、自分で気づくことができることを意識した教育活動を創ります。
 3. 集団の中で、自己有用感を育み、将来に夢を抱かせることができる教育を推進します。
 4. 地域とともにあって、信頼される学校をめざします。

<学校教育目標>
 主体性と当事者意識を持って学級・学年や学校を自治することを目指し、将来、平和で民主的な国家及び社会の形成者(楽しい家庭をつくる大人)となる児童を育成する。

<めざす児童像>「心豊かで、自ら学ぶ、たくましい子ども」
 1. 心豊かな子ども(自他を大切にす、思いやりのある子ども)
 2. 深く考える子ども(自ら学び、創造的な思考をもち、柔軟に行動できる子ども)
 3. 健康で明るい子ども

<めざす学校像>
 1. 一人一人の居場所があり、かかわりあいに優しさがあることで、落ち着いて学ぶことができる安心・安全が維持される平和な学校
 2. 自己肯定感の高まる魅力のある「分かる授業」が展開される学校
 3. 教職員相互の共通理解のもと、教職員が一丸となり、児童も教職員もウェルビーイングを意識した教育に取り組む学校
 4. 効果的な情報発信により、家庭と地域、関係諸機関との関わりを積極的にすすめる学校

目的(何のために)

児童の学ぶ力とその意欲の向上	児童が安心して生活できる環境づくり	教職員の指導力と組織力の向上	学校・家庭・地域等との連携の活性化
----------------	-------------------	----------------	-------------------

取組(重点項目)

<ul style="list-style-type: none"> ・合意形成等を育む対話力の指導の充実とその言葉を育む読書習慣の推進 ・学習規律の順守とルーリングを意識した楽しくわかる授業づくり ・指導方法の工夫改善により、主体的(自己選択・自己調整の取り組み等)な学習の定着 ・キャリア教育を基盤とした、個々の児童が学ぶ目的を育み、将来の夢を描くことができる教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童を丁寧に理解し、児童の心にせまる支援・伴走 ・特別支援教育における自立活動の在り方の検討及び通常の学級との連携推進 ・共通理解を大切に、教職員が一丸となった支援・伴走(交換授業等の取り組み推進) ・高学年が学校を自治できる校内環境の整備 ・道徳教育を基盤とした心を育てる教育の推進と人権教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・服務規律を順守し、報告、連絡、相談、記録、危機管理の徹底 ・研究授業、相互参観授業等による授業力の向上(目的を焦点化した研修の実施や校外研修会への積極的参加) ・授業アンケートや全国学力学習状況調査等を活用した授業改善 ・各分掌等からの創造的提案とその検討、工夫の実施により、誇りを持って働ける職場づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・通信やブログ等を活用した積極的な情報発信 ・コミュニティ・スクールとしての学校運営の充実 ・中学校区幼小中学校における教育目標の共有化の充実 ・連絡会議や合同研修会等による小中教職員の相互連携充実及び保こ幼(就学前施設)との架け橋プログラムの推進
---	---	--	---

振り返り(授業アンケート、学校教育自己診断アンケート、教職員ストレスチェック等の活用)に基づく改善